

## 平成22年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年7月28日

上場会社名 かどや製油株式会社  
 コード番号 2612 URL <http://www.kadoya.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成21年8月13日

(氏名) 小澤 二郎  
 (氏名) 水戸 優  
 配当支払開始予定日

上場取引所 JQ  
 TEL 03-3492-5545  
 平成22年6月25日

(百万円、単位未満切捨て)

### 1. 平成22年3月期第1四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	5,886	2.1	779	△0.1	817	6.6	475	5.6
21年3月期第1四半期	5,763	—	780	—	766	—	449	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	50.55	—
21年3月期第1四半期	47.87	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
22年3月期第1四半期	19,424		15,380		79.2	1,636.30
21年3月期	19,372		15,391		79.5	1,637.40

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 15,380百万円 21年3月期 15,391百万円

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

(注2) 配当予想の具体的修正内容は本日別途開示する「平成22年3月期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	11,200	△2.3	1,200	△1.7	1,200	△8.7	650	△13.8	69.15
通期	21,200	△4.6	1,800	△2.1	1,800	△1.5	1,000	△1.3	106.38

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

#### 4. その他

##### (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は4ページ「定性的情報・財務諸表等」4. その他をご覧ください。

##### (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- |                 |   |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更        | 無 |

##### (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	9,400,000株	21年3月期	9,400,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	124株	21年3月期	124株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第1四半期	9,399,876株	21年3月期第1四半期	9,400,000株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成21年5月20日に公表いたしました業績予想は、第2四半期累計期間、通期とも本資料において修正しております。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等について、及び上記1に係る業績予想の具体的修正内容は本日別途開示する「平成22年3月期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
- 当社の四半期財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額については、従来、表示単位未満を四捨五入して記載しておりましたが、当第1四半期累計期間より表示単位未満を切捨てにて記載することに変更しました。なお、比較を容易にするため、前第1四半期累計期間についても表示単位未満を切捨てに組替え表示しております。

## ・ 定性的情報・財務諸表等

## 1. 経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期におけるわが国経済は、一部の景気指標で改善傾向が見られるものの、昨年来の世界的な金融危機による外需の落ち込みや円高が続く中、先行き不透明感は払拭できておらず、設備投資の減退、雇用不安、消費の低迷などの厳しい状況が続いております。

食品業界におきましては、消費者の節約志向、買い控え等の動きが広がっており、依然として需要の顕著な回復は見られません。

このような状況下、当社は原料価格の変動に対し、漸次販売価格の是正を行っておりますが、原料価格の高騰から製品価格値上げに着手し始めた前年同期に比べ、ごま油の販売量が 15.9%減、食品ごまの販売量が 13.5%減と数量は大きく減少したものの、売上高は全体で 2.1%増となりました。

コスト面では、昨年高騰した燃料費が落ち着きを取り戻したこと等から製造経費は前年同期比減少、搾油原料購入価格は全体で前年同期比ダウンしましたが、在庫の関係で食品ごまの払出単価が前年同期比アップしたこと等もあり、トータルの売上原価はほぼ前年同期並みとなりました。

一方、販売費及び一般管理費は、販売数量を確保するため販促費が増加したことにより、前年同期比 9.6%増加となりました。

この結果、売上高は、5,886 百万円 (前年同期比 123 百万円増)、経常利益は 817 百万円 (前年同期比 51 百万円増)、当第 1 四半期純利益は 475 百万円 (前年同期比 25 百万円増) となりました。

## 2. 財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期末の資産につきましては、前期末に比べ 51 百万円増加しました。これは棚卸資産が 1,044 百万円、固定資産が償却等で 101 百万円減少するなどの減少要因があったものの、現金及び預金が 1,116 百万円、売掛金が 205 百万円増加したこと等の増加要因により、資産が増加したものであります。

負債につきましては、前期末に比べ 62 百万円増加しました。これは未払金が 131 百万円、未払法人税等が 291 百万円減少するなどの減少要因があったものの、買掛金が 565 百万円増加したこと等によるものであります。

純資産につきましては、前期末に比べ 10 百万円減少しました。これは第 1 四半期純利益 475 百万円と配当金の支払い 469 百万円により利益剰余金が 5 百万円、その他有価証券評価差額金が 6 百万円、増加するなどの増加要因があったものの、繰延ヘッジ損益が 21 百万円減少したことによるものであります。

## 3. 業績予想に関する定性的情報

当第 1 四半期における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成 21 年 5 月 20 日付当社「平成 21 年 3 月期 決算短信 (非連結)」にて発表いたしました平成 22 年 3 月期の第 2 四半期累計期間、通期とも業績予想を修正しております。詳細は本日別途開示する「平成 22 年 3 月期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 4. その他

##### (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

- ① 固定資産の減価償却費の算定方法は、年度予算に基づく半期償却予定額を期間按分する方法としております。
- ② 当第 1 四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

##### (追加情報)

###### 役員退職慰労金制度の廃止

当社は、役員退職慰労金の支出に備えるため、当社内規に基づく要支給額を計上しておりますが、平成 21 年 6 月 25 日開催の定時株主総会終結の時をもって、役員退職慰労金制度を廃止し、当該総会終結時に在任する取締役及び監査役に対し、制度廃止までの在任期間に対応する役員退職慰労金を打ち切り支給することといたしました。これに伴い、当該総会終結時以降については新たな引当金の繰入はありません。

5. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,670	1,554
受取手形及び売掛金	5,029	4,838
商品及び製品	1,018	1,009
仕掛品	796	783
原材料及び貯蔵品	3,011	4,076
その他	273	383
流動資産合計	12,799	12,646
固定資産		
有形固定資産	5,051	5,163
無形固定資産	64	75
投資その他の資産	1,509	1,486
固定資産合計	6,624	6,725
資産合計	19,424	19,372
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,852	1,287
未払法人税等	296	588
賞与引当金	104	170
役員賞与引当金	10	46
その他	1,179	1,203
流動負債合計	3,444	3,297
固定負債		
退職給付引当金	598	607
役員退職慰労引当金	—	75
固定負債合計	598	682
負債合計	4,043	3,980
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,160	2,160
資本剰余金	3,082	3,082
利益剰余金	10,107	10,102
自己株式	△0	△0
株主資本合計	15,350	15,344
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	31	25
繰延ヘッジ損益	△0	21
評価・換算差額等合計	30	46
純資産合計	15,380	15,391
負債純資産合計	19,424	19,372

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
売上高	5,763	5,886
売上原価	3,742	3,746
売上総利益	2,021	2,140
販売費及び一般管理費	1,241	1,360
営業利益	780	779
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	7	7
為替差益	—	28
雑収入	4	3
営業外収益合計	14	40
営業外費用		
支払手数料	1	1
為替差損	27	—
雑損失	0	0
営業外費用合計	28	1
経常利益	766	817
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除売却損	0	1
特別損失合計	0	1
税引前四半期純利益	766	816
法人税、住民税及び事業税	297	287
法人税等調整額	19	53
法人税等合計	316	341
四半期純利益	449	475

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	766	816
減価償却費	163	145
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△66	△66
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△39	△35
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△11	△8
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△0	△75
受取利息及び受取配当金	△10	△8
支払手数料	1	1
有形固定資産除売却損益 (△は益)	0	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△855	△189
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,100	1,044
前払費用の増減額 (△は増加)	△19	△0
未収入金の増減額 (△は増加)	△2	0
その他の資産の増減額 (△は増加)	△3	△3
仕入債務の増減額 (△は減少)	△472	586
未払金の増減額 (△は減少)	△0	△139
未払費用の増減額 (△は減少)	△9	△9
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△3	49
その他の負債の増減額 (△は減少)	56	24
小計	△1,607	2,132
利息及び配当金の受取額	10	8
法人税等の支払額	△235	△572
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,833	1,568
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	600	—
有形固定資産の取得による支出	△167	△63
有形固定資産の売却による収入	0	0
有形固定資産の除却による支出	△18	△2
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
貸付金の回収による収入	1	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	414	△65
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△329	△387
財務活動によるキャッシュ・フロー	△329	△387
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,748	1,116
現金及び現金同等物の期首残高	2,648	1,539
現金及び現金同等物の四半期末残高	900	2,655

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## ①生産実績

(単位：トン)

区 分 \ 期 別	当四半期 (平成 22 年 3 月期 第 1 四半期)	(参考) 前年同四半期 (平成 21 年 3 月期 第 1 四半期)	(参考) 前期 (平成 21 年 3 月期)
ごま油生産量	5,696	6,199	20,916
食品ごま生産量	2,493	2,737	9,335
脱脂ごま生産量	4,447	4,751	16,405

(注) ごま油生産量には輸入原料油の処理を含みます。

## ②受注状況

当社は受注生産は行っておりません。

## ③販売実績

(単位：百万円 単位未満切捨て)

区 分 \ 期 別	当四半期 (平成 22 年 3 月期 第 1 四半期)	(参考) 前年同四半期 (平成 21 年 3 月期 第 1 四半期)	(参考) 前期 (平成 21 年 3 月期)
ごま油	4,468	4,392	16,740
食品ごま	1,272	1,178	4,822
脱脂ごま	121	171	557
商 品	24	21	103
合 計	5,886	5,763	22,223

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。